

スポーツが初めての人も、経験者も、みんなが主役になれる体験型イベント！
チャレンジの先には「できた！」の感動が待っている。ここでしか出会えない、最高のスポーツを体験しよう！

「たのしい」がゴール。「できた」をスタートに。

スポくる！ - Sport Crew -

✓山梨県におけるスポーツ参画人口の拡大
✓スポーツを基盤とした新たなスポーツ山梨モデルを構築

開催日時：令和7年11月16日（日）10:00～15:30

会場：小瀬スポーツ公園 JIT リサイクルインク スタジアム（山梨県甲府市小瀬町840）

主催：公益財団法人山梨県スポーツ協会

「スポくる！ - Sport Crew -」は、県民が新たにスポーツと出会える場を生み出し、本県におけるスポーツ参画人口の拡大を図り、併せて県民と競技団体、競技団体と大学など、スポーツを基盤とした新たなスポーツ山梨モデルを構築することを目的として、令和6年度から開催している事業です。令和7年度は11月16日（日）、小瀬スポーツ公園 JIT リサイクルインク スタジアムで開催しました。



「スポくる！ - Sport Crew -」（以下、「スポくる！」という）は、『「たのしい」がゴール。「できた」をスタートに。』のコンセプトのもと、各スポーツ団体との連携の下、会場にスポーツ体験ブースを複数設置し、スポーツの成功体験を重ねながら、「スポーツは楽しい」と参加者が実感できるような場を創出していく体験型スポーツイベントです。

会場の小瀬スポーツ公園は、陸上競技場、野球場、体育館、武道館、テニスコート、水泳場、アイスアリーナ等を備えた山梨県最大の総合スポーツ公園であり、土日祝日には様々なスポーツ大会が開催されたり、園内でイベント等が開催されるなど、多くの来園者が訪れます。今回、会場となったJIT リサイクルインク スタジアム（陸上競技場ネーミングライツ：ジット株式会社）はサッカーJ2の地元チームであるヴァンフォーレ甲府のホームグラウンドとして使用されています。

スポくる！では、普段中々入ることができないサッカーグラウンドで様々なスポーツが楽しめるよう、スポーツ科学分野の研究を行っている大学、トップアスリートの育成に力を入れている競技団体、そして山梨県を代表するプロ・トップリーグ団体など、数多くのスポーツ団体が出展。

併せて、今年度はスポーツ関連企業御協力のもと、スポーツグッズやカラダを整えるコンディショニンググッズの紹介、デジタルフォトブースやプロジェクションマッピングを使用したデジタルアトラクションブースなどのブースも設置。

当日は昨年度の約2,000名を超える約2,600名の参加者が訪れ、今日しか味わうことのできない最高のスポーツ体験をご堪能いただきました。

TOPIC！

1. スポーツは楽しい！“できた”から始まる、体験型スポーツイベント
2. スポーツ×テクノロジー・ヘルスケア・エンタメ！スポーツをより身近に感じることでできる多彩な企業ブース
3. 会場を巡って楽しむ！スポーツ体験×スタンプラリーで豪華景品をゲット！

コンセプト

「たのしい」がゴール。「できた」をスタートに。

いろんなスポーツを気軽に体験でき、楽しむことができれば、、、きっと、もっとスポーツを好きな人が増えるはず。カラダをうごかせば、ココロもうごく。誰でもトライ＆エンジョイできる環境を今こそ。



◀さあ来い キック名人！パンチ名人！

山梨県少林寺拳法連盟が主管となり、護身術の基本となる「突き（パンチ）」や「蹴り（キック）」を、ミットを使って体験できるブースを展開。初めてミットに向かって技を繰り出したご家族も多く、護身術の基礎を楽しく学びながら「できた！」という達成感を味わう姿が見られました。

「スポくる！」では、どのブースでも初めてのスポーツに挑戦しながら“成功体験”を積み重ねられるのが大きな魅力。参加者一人ひとりがスポーツの楽しさを実感できる機会となりました。

しっぽとり@芝生▶

スポーツ医・科学分野の研究に取り組む山梨学院大学スポーツ科学部が主管となり、所属する大学生アスリートと参加者が対決する「しっぽとり」を実施しました。

陸上部や柔道部など、日頃から鍛え抜かれた大学生アスリートたちが全力で追いかける中、参加者は笑顔でフィールドを駆け回り、必死にしっぽを守ろうと大盛り上がり。大学生との真剣勝負を楽しみながら、自然と「走る」動作を楽しめるプログラムとなりました。



◀わくわくラグビー体験！

山梨県を中心に活動する「山梨クリーンファイターズ」の選手達が、タックル体験や狙いを定めて的を狙うパスターゲットなど、ラグビーの魅力を存分に味わえるブースを展開しました。

特に、全身を使って思い切りぶつかるタックル体験は、子どもから大人まで幅広い世代に大人気。選手のサポートを受けながら安全に挑戦できるため、初めての参加者でもラグビーならではの迫力と爽快感を楽しむ姿が多く見られました。



2. スポーツ×テクノロジー・ヘルスケア・エンタメ！ スポーツをより身近に感じることのできる多彩な企業ブース

今年はスポーツをもっと楽しくするためのキッカケを！企業ブースも参戦！

視覚を通じて体幹バランスや身体機能に働きかける新しい発想のレンズの体験会や、県を代表するチーム・選手たちと一緒に写真が撮影ができるブース、プロジェクションマッピングを使用した新感覚のスポーツ体験、県下最大のスポーツショップによるシューズの体験会というように普段とは違うアプローチによってスポーツの魅力を知ることのできるブースを設置しました。



◀スポーツフォトブース

エスエイビジョン株式会社が視覚を通じて体幹バランスや身体機能に働きかける、新しい発想のレンズである「フィジカルサポートカラー」の体験ブースを展開。

一人一人の目にあったレンズカラーを調べている中、驚きの声が多く聞えてきました。



スポーツフォトブース▶

合同会社VLOOが、リアルタイム合成で選手の集合写真や試合の風景に入り込める合成撮影ブースを設置。

スポくる！にきた記念撮影として活用する方々も多く、150組以上が楽しんでいました。



◀屋内運動デジタルアトラクション

同じく合同会社VLOOによるプロジェクターで映し出した円を全身を使って踏んでいく、新感覚のゲームブースを設置。

スポーツの得意不得意や年齢を問わず、誰もが楽しみながらゲームをしていました。



スポーツをもっと身近に▶

株式会社アルペン（スポーツデポ）がそれぞれに合うシューズの試し履きや実際に履いたうえでスポーツがどのように変わるか体験するブースを設置。

ブース内容のとおり、「スポーツをもっと身近に」感じる仕組みで多くの参加者の心をつかんでました。



3. 会場を巡って楽しむ！スポーツ体験×スタンプラリーで豪華景品をゲット！

1つのスポーツじゃ終われない！スポーツスタンプラリーも「スポくる！-Sport Crew-」の魅力。

「スポくる！」では、サッカーや野球、バスケットボールなどのメジャースポーツだけではなく、きっと、これまでなかなか体験することができなかったであろうスポーツも多数出展。参加者が“新しい自分”を見つけられることができるよう、スタンプラリーを実施。

スポくる! -Sport Crew-

スタンプラリー!

スタンプ 5個、10個、15個で
協賛品プレゼント!

アンケート回答者にもプレゼント有!

1 山梨ファイアーウィズ
スポーツ少年団
スタンプラリー

2 山梨県ハンドボール協会
山梨県ハンドボール協会
スタンプラリー

3 AVEIDER CYCLING YAMANASHI
山梨県自転車競技連盟
スタンプラリー

4 エススポーツ&サービス株式会社
エススポーツ&サービス株式会社
スタンプラリー

5 山梨県大学スポーツ科学部
山梨県大学スポーツ科学部
スタンプラリー

6 山梨県大学スポーツ科学部
山梨県大学スポーツ科学部
スタンプラリー

7 山梨県競合スノーボード協会
山梨県競合スノーボード協会
スタンプラリー

8 山梨中央銀行「レーダー」部
山梨中央銀行「レーダー」部
スタンプラリー

9 グリーンファイターズ山梨
グリーンファイターズ山梨
スタンプラリー

10 山梨県少年少女剣道連盟
山梨県少年少女剣道連盟
スタンプラリー

11 山梨県ホッケー協会
山梨県ホッケー協会
スタンプラリー

12 山梨県スノーボード少年団
山梨県スノーボード少年団
スタンプラリー

13 山梨県テニス協会
山梨県テニス協会
スタンプラリー

14 有限会社中野メテイル
有限会社中野メテイル
スタンプラリー

15 山梨県ウェイトリフティング協会
山梨県ウェイトリフティング協会
スタンプラリー

16 山梨県レスリング協会
山梨県レスリング協会
スタンプラリー

17 ファンフォーレ甲府
ファンフォーレ甲府
スタンプラリー

18 山梨県水泳一協会
山梨県水泳一協会
スタンプラリー

19 同会社VL00
同会社VL00
スタンプラリー

20 エスエスピー株式会社
エスエスピー株式会社
スタンプラリー

21 株式会社山梨バス（バス）アサギ
株式会社山梨バス（バス）アサギ
スタンプラリー

22 スポーツビジネス日本 山梨
スポーツビジネス日本 山梨
スタンプラリー

23 山梨県フィジカル
山梨県フィジカル
スタンプラリー

24 山梨県レスリング協会
山梨県レスリング協会
スタンプラリー

25 山梨県大学スポーツ科学部
山梨県大学スポーツ科学部
スタンプラリー

26 山梨県大学スポーツ科学部
山梨県大学スポーツ科学部
スタンプラリー

27 山梨県クレール射撃協会
山梨県クレール射撃協会
スタンプラリー

28 同会社VL00
同会社VL00
スタンプラリー

◀スポーツスタンプラリーを実施！

スタジアム内で出展しているブースが一目でわかる会場図をスタンプラリー用紙として使用。

参加者の約9割がスタンプラリーに参加しました。

◀スタンプ達成数に応じて、協賛飲料、物品プレゼント！！

「スポくる！」では、スタンプ達成数に応じて協賛飲料や協賛物品をプレゼント。

- ★ 5 個 → 協賛飲料 1 本
★ 1 0 個 → inゼリー 1 個 & 協賛飲料 1 本
★ 1 5 個 → inゼリー 1 個 & 協賛飲料 &
 カロリーメイト or SAVAS



◀スタンプラリーを終えた参加者が引換所で飲料・物品を受け取る

ほとんどの参加者が5個以上のスタンプを達成しており、中には15個を集める参加者も非常に多く見受けられました。

幅広い年齢層の方が積極的にブースを巡り、どのブースでも笑顔が多く見られるなど、このスタンプラリーがイベントを盛り上げる一つの要素となりました。

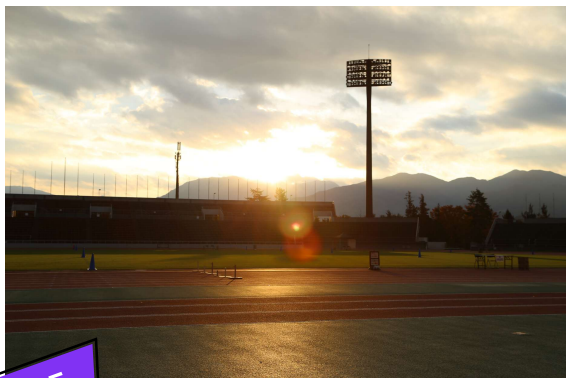
PICK UP

山梨学院大学スポーツ科学部の学生がボランティアでサポート&サプライズゲストも登場！

スポくる！では、「山梨学院大学スポーツ科学部」の学生のみなさんが全力サポート！主催である山梨県スポーツ協会のスタッフと一緒にブース案内や元気な声掛けを行い、会場を明るく盛り上げてくれました。学生の積極的な動きのおかげで、参加者のみなさんも安心して各ブースを楽しむことができました。

さらにヴァンフォーレ甲府のマスコットキャラクターである「ヴァンくん」と「フォーレちゃん」、そして富士の国やまなし観光キャラバン隊長の「武田菱丸」くんがサプライズで登場！会場は一気に笑顔に包まれ、イベントの楽しさをさらに引き上げてくれました。





2025

スポくる！ -Sport Crew-

イベント名 : スポくる！ -Sport Crew-
 コンセプト : 「たのしい」がゴール。「できた」をスタートに。
 開催日時 : 令和7年11月16日（日）10:00～15:30
 開催場所 : 小瀬スポーツ公園 JIT リサイクルリンク スタジアム
 (山梨県甲府市小瀬町840)

参加料 : 無料
 来場者数 : 約2,600名

趣 旨 : 県民が新たにスポーツと出会う場を生み出し、本県におけるスポーツ参画人口の拡大を図るため、会場にスポーツ体験ブースを複数設置し、スポーツの成功体験を重ねながら、「スポーツは楽しい」と県民が実感してもらえる場を創出する。併せて県民と競技団体、競技団体と大学など、スポーツによるマッチングを行い、スポーツを基盤とした新たな「スポーツ山梨モデル」を構築する。

主 催 : 公益財団法人山梨県スポーツ協会
 主 管 : AVENIR CYCLING YAMANASHI (一社)ヴァンフォーレスポーツクラブ (一社)クインビーズバスケットボールクラブ (一社)クリーンファイターズ山梨 (株)山梨県民球団 (株)山梨中央銀行 第81回国民スポーツ大会冬季大会 スケート競技(ショートトラック・フィギュア)甲府市実行委員会 ミズノスポーツサービス(株) 山梨県ウエイトリフティング協会 山梨学院大学スポーツ科学部 山梨県カヌー協会 山梨県クレー射撃協会 山梨県障害者スポーツ協会 山梨県少林寺拳法連盟 山梨県スポーツ少年団MiraiProject 山梨県スポーツチャンバラ協会 山梨県テニス協会 山梨県ハンドボール協会 山梨県ホッケー協会 山梨県レスリング協会 (有)中部メディカル

協力 協賛 : エスエイビジョン(株) (株)アルペン(SPORTS DEPO) 合同会社VLOO

協 力 : 認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・山梨

協 賛 : (株)内藤乳販 (株)吉原明販 キリンビバレッジ(株) コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株) サントリービバレッジソリューション(株) ダイードリンク(株) ネオス(株) 森永製菓(株)

協賛行事 : 令和7年度県民の日記念行事

youtube動画はコチラから

<https://www.youtube.com/watch?v=jTJduBLgR7k>



公益財団法人山梨県スポーツ協会

山梨県におけるスポーツを振興し、県民の体力の向上を図るとともに、スポーツ精神を養うことを目的とした公益法人。昭和4年3月に設立。生涯スポーツ、競技スポーツ、少年スポーツの推進等の公益目的事業を始め、県有体育施設の指定管理者として、施設を拠点に各種スポーツ振興事業を実施している。



【お問い合わせ】 公益法人山梨県スポーツ協会 TEL:055-243-3112 E-mail:yamanashiken@sports.pref.yamanashi.jp